News Letter



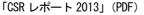
2013年7月10日

報道関係各位

大和ハウス工業株式会社 代表取締役社長 大野直竹 大阪市北区梅田 3-3-5

「大和ハウスグループ CSR レポート 2013」発行







「CSR WEB サイト」 (http://www.daiwahouse.co.jp/csr)

大和ハウス工業株式会社(本社:大阪市、社長:大野直竹)は、7月 10日、「CSR レポート 2013」を発行しました。

本レポートは「ダイジェスト版」と「詳細版」に分けて情報を開示しています。「ダイジェスト版」では、2012 年度の CSR 活動の中から当社グループが掲げる「共創共生」をテーマに、「ア・ス・フ・カ・ケ・ツ・ノ(明日不可欠の)」^{※1}事業を通じた CSR 活動を取り上げるなど、重要度の高い活動を特集しています。「詳細版」では、従来どおり 6 分野(社会・環境・お客さま・株主・取引先・従業員)のステークホルダーごとに具体的な取り組みを紹介し、2011 年度からスタートした環境行動計画「エンドレス グリーン プログラム 2013」の進捗についても詳しく紹介しています。

※1.「安全・安心」「スピード・ストック」「福祉」「環境」「健康」「通信」「農業」の頭文字をとった当社の造語。

●ポイント

【ダイジェスト版】

- (1)2012 年度の CSR 活動の中で、「住まい」「街づくり」「産業基盤」「農業設備」という重要度の高い 事業活動を「ア・ス・フ・カ・ケ・ツ・ノ」を切り口として、特集ページで具体的に紹介
- (2)2011 年度に制定した「当社が優先して取り組むべき社会的課題」に基づいて、具体的な CSR 活動の中から特に重要度の高い内容をハイライトとしてステークホルダーごとに紹介

【詳細版】

- (1)6分野のステークホルダーごとに具体的な取り組みを紹介
- (2)省 CO_2 先導事例の実践報告と環境行動計画「エンドレス グリーン プログラム 2013」の進捗を報告 新たにバリューチェーン全体の CO_2 排出量を「見える化」

【WEB サイトでの「CSR への取り組み」公開】

「CSR レポート」による年次報告に加え、多岐にわたる CSR 活動を紹介する WEB サイトを公開 今回、新たにステークホルダーとの対話を紹介する「ダイワログ」ページを開設

【ダイジェスト版】

(1) 2012 年度の CSR 活動の中で、「住まい」「街づくり」「産業基盤」「農業設備」という重要度の 高い事業活動を「ア・ス・フ・カ・ケ・ツ・ノ」を切り口として、特集ページで具体的に紹介

■「ア・ス・フ・カ・ケ・ツ・ノ住まい」
家族みんなが安心して暮らせる住まい

「スマ・エコ オリジナル Ⅱ」など

■「ア・ス・フ・カ・ケ・ツ・ノ街づくり」 住宅と商業施設が一体化した街を開発

「せんだい 宮の杜」など

■「ア・ス・フ・カ・ケ・ツ・ノ産業基盤」 安全・安心な事業運営を支援

「Dプロジェクト」など

■「ア・ス・フ・カ・ケ・ツ・ノ農業設備」 食料自給と生産効率化のために

「agri-cube(アグリキューブ)」など

(2) 2011 年度に制定した「当社が優先して取り組むべき社会的課題」に基づいて、具体的な CSR 活動の中から特に重要度の高い内容をハイライトとしてステークホルダーごとに紹介

「ステークホルダーとの共創共生」のページでは、2011 年度に実施したステークホルダーミーティングの結果を中心に制定した、当社が優先的に取り組むべき社会的課題について、2012 年度に実施した CSR 活動の具体的な内容を、6 分野のステークホルダー(社会・環境・お客さま・株主・取引先・従業員)ごとに紹介しています。

「CSR 経営の基盤」ページでは、「ISO26000」を参考に 2011 年度に改訂した CSR 自己評価指標の結果とコーポレート・ガバナンスの内容を中心に掲載しています。

【詳細版】

(1)6分野のステークホルダーごとに具体的な取り組みを紹介

CSR の軸として重視している 6 分野について、活動の総括に加え、テーマ別の取り組みを写真や図表を交えて紹介しています。

■「社会との共創共生」 本業を通じた CSR 活動・社会貢献活動など

■「環境との共創共生」 環境行動計画の進捗・地球温暖化防止・生物多様性保全など

■「お客さまとの共創共生」 CSへのこだわり・お客さまとのリレーション体制など

■「株主との共創共生」 積極的な IR 活動・利益配分等の考え方など

■「取引先との共創共生」 作業環境の労働安全・各取引先との協力体制など

■「従業員との共創共生」 人財育成の考え方と実践・職場環境の整備など

- (2) 省 OO_2 先導事例の実践報告と環境行動計画「エンドレス グリーン プログラム OO_2 の進捗を報告
 - ①[特集]エネルギー"ゼロ"の住宅・建築、街づくり
 - ■ネット・ゼロ・エネルギー・タウン^{※2}の実現「スマ・エコタウン晴美台」
 - ■次世代型環境配慮有料老人ホーム「ネオ・サミット茅ヶ崎」
 - ■環境配慮型オフィス「大和ハウス岐阜ビル」

※2.街全体で創出されるエネルギーが消費されるエネルギーよりも多い街。

- ②環境行動計画「エンドレス グリーン プログラム 2013」の進捗について
 - ■全事業における太陽光発電設置容量の年間実績が、2011 年度比 3.3 倍となる 117MW を 達成
 - ■自社施設や遊休地での自然エネルギーの設置容量が 15.7MW となり、年間発電量が当 社使用電力量の 32.7%に相当
 - ■環境共生住宅の累積認定戸数 11,116 戸を達成
 - ■バリューチェーン全体の CO2排出量を「見える化」(2012 年度:1,069.7 万トン)

【WEB サイトでの「CSR への取り組み」公開】

「CSR レポート」による年次報告に加え、多岐にわたる CSR 活動を紹介する WEB サイトを公開 今回、新たにステークホルダーとの対話を紹介する「ダイワログ」ページを開設

「写真で見る CSR」「CSR 活動ブログ」など、多岐にわたる CSR 活動への理解を促す工夫を継続して行っているほか、このたび新たな試みとして、当社の役職員と多様なステークホルダーとの対話の様子を紹介する「ダイワログ」ページを開設、第一回(枝廣淳子氏×代表取締役会長:樋口武男)の様子を紹介します。

【CSR レポート 2013 ダイジェスト版のお申し込み方法】

ダイジェスト版・詳細版とも、WEB サイトからダウンロードしてご利用いただくことを基本としていますが、ダイジェスト版については冊子の申し込みを受け付けています。

■はがき、FAXでお申し込みいただく場合

〒530-8241 大阪市北区梅田 3-3-5 FAX: 06-6342-1926 「大和ハウス工業株式会社 CSR部」宛

■ホームページからお申し込みいただく場合

http://www.daiwahouse.co.jp/csr からお申し込みください。

■ダイジェスト版 URL

http://www.daiwahouse.co.jp/csr/pdfs/2013/2013_csr_digest_all.pdf

■詳細版 URL

http://www.daiwahouse.co.jp/csr/pdfs/2013/2013 csr detail all.pdf

■ダイワログ URL

http://www.daiwahouse.co.jp/csr/special/01-conversation.html



私たちは、"未来を見据えた自主的な環境行動によって、 常に社会をリードし、現在と未来をつないでいきたい" と の思いのもと、すべての企業活動を通じて、地球温暖化防止 や資源循環などの環境活動に取り組んでまいります。

以 上

お問い合わせ先				
広報企画室	広報グループ	06	(6342)	1381
	東京広報グループ	03	(5214)	2112